



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本冶金工業株式会社
コード番号 5480 URL <http://www.nyk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部長
四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

(氏名) 杉森 一太
(氏名) 久保田 尚志

TEL 03-3273-3613

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	101,391	△0.0	2,387	179.0	1,373	—	2,249	—
23年3月期第3四半期	101,395	48.6	856	—	△275	—	△1,779	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,048百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △1,947百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	16.36	—
23年3月期第3四半期	△14.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	148,329	38,777	26.1
23年3月期	146,330	32,629	22.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 38,749百万円 23年3月期 32,599百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	△3.4	1,400	35.3	500	—	500	—	3.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	154,973,338 株	23年3月期	123,973,338 株
24年3月期3Q	276,549 株	23年3月期	274,480 株
24年3月期3Q	137,475,270 株	23年3月期3Q	123,701,802 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(2)

平成24年3月31日(期末日)を基準日とする配当につきましては現時点では未定となっております。今後の業績動向を見極めながら、開示が可能となった時点で速やかにお知らせ致します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるステンレス特殊鋼業界を巡る環境は、海外市場では欧州の金融危機に端を発する世界経済の混乱や、これまで高成長を持続してきた中国経済が減速傾向を見せるなどの影響が顕現化する展開となりました。一方国内市場では震災の影響から一定の回復は見せているものの、建築需要を中心に内需不振が続いていることより先行き不透明な状況が続きました。

これらを受けて、当第3四半期連結累計期間の販売数量は、一般材部門では前年同期（平成23年3月期第3四半期連結累計期間）比19.1%減と大幅減となる一方、高機能材部門ではエネルギー分野を中心に海外需要が引続き堅調だったこともあり、前年同期比12.8%の増加となりました。

他方、LMEニッケル相場は欧州金融危機の長期化懸念の影響などにより、一時\$7/lb台まで下落する展開となりました。このため先安感による買い控えも重なり需給バランスが急速に悪化、販売価格面でも弱含みの展開を余儀なくされました。加えて歴史的な円高水準の定着により、輸出製品の収益性は一層厳しいものとなりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は101,391百万円と前年同期とほぼ同水準を確保しましたが、販売数量の減少や販売価格の下落、さらには原材料相場下落等による期末棚卸資産評価損の発生等の影響から、営業利益は2,387百万円（前年同期比1,531百万円増）、経常利益は1,373百万円（前年同期比1,647百万円増）にとどまり、いずれも第2四半期連結累計期間の実績を下回る厳しい内容となりました。また、四半期純利益につきましては、税制改正に伴う繰延税金負債の取崩などにより2,249百万円（前年同期比4,028百万円増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は148,329百万円となり、前連結会計年度末比1,999百万円の増加となりました。これは流動資産の増加であり、主として公募増資及び第三者割当増資による現金及び預金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は109,552百万円となり、前連結会計年度末比4,148百万円の減少となりました。これは原料相場下落等による支払手形及び買掛金の減少や、税制改正に伴う繰延税金負債の取崩しなどによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産の額は38,777百万円となり、前連結会計年度末比6,147百万円増加しております。これは主として公募増資及び第三者割当増資により資本金と資本準備金が増加したことによるものであります。これにより自己資本比率は26.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成24年1月16日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の通りであります。

2. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,938	9,608
受取手形及び売掛金	23,651	24,076
商品及び製品	7,129	8,100
仕掛品	14,314	15,590
原材料及び貯蔵品	10,418	8,518
その他	1,418	1,193
貸倒引当金	△663	△627
流動資産合計	63,205	66,458
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,369	13,765
機械装置及び運搬具（純額）	19,811	20,175
土地	39,402	39,385
その他（純額）	1,851	1,888
有形固定資産合計	75,433	75,214
無形固定資産	1,481	1,329
投資その他の資産		
投資有価証券	5,045	4,335
その他	1,250	1,071
貸倒引当金	△84	△78
投資その他の資産合計	6,211	5,328
固定資産合計	83,125	81,871
資産合計	146,330	148,329

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,531	20,351
短期借入金	30,891	31,199
1年内返済予定の長期借入金	12,374	14,010
賞与引当金	828	354
その他	4,219	5,605
流動負債合計	69,842	71,519
固定負債		
長期借入金	20,713	17,017
退職給付引当金	9,371	9,340
環境対策引当金	121	99
その他	13,652	11,577
固定負債合計	43,858	38,033
負債合計	113,700	109,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,251	24,301
資本剰余金	7,492	9,542
利益剰余金	871	3,120
自己株式	△131	△132
株主資本合計	30,482	36,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	541	201
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	1,609	1,810
為替換算調整勘定	△33	△94
その他の包括利益累計額合計	2,117	1,917
少数株主持分	30	28
純資産合計	32,629	38,777
負債純資産合計	146,330	148,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	101,395	101,391
売上原価	92,449	91,276
売上総利益	8,945	10,115
販売費及び一般管理費	8,090	7,728
営業利益	856	2,387
営業外収益		
受取利息	11	1
受取配当金	111	119
その他	132	130
営業外収益合計	255	250
営業外費用		
支払利息	964	849
その他	422	415
営業外費用合計	1,385	1,264
経常利益又は経常損失(△)	△275	1,373
特別利益		
固定資産売却益	9	10
投資有価証券売却益	36	68
その他	28	7
特別利益合計	72	85
特別損失		
投資有価証券評価損	14	216
その他	154	100
特別損失合計	168	316
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△370	1,142
法人税等	1,350	△1,107
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,721	2,249
少数株主利益又は少数株主損失(△)	58	△0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,779	2,249

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,721	2,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△239	△341
繰延ヘッジ損益	8	0
土地再評価差額金	—	200
為替換算調整勘定	5	△61
その他の包括利益合計	△226	△201
四半期包括利益	△1,947	2,048
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,005	2,049
少数株主に係る四半期包括利益	59	△2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成23年9月13日を払込期日とする公募による新株式発行により、発行済株式総数が27,000,000株、資本金が1,786百万円、資本準備金が1,786百万円増加しております。

また、平成23年9月27日を払込期日とする第三者割当による新株式発行により、発行済株式総数が4,000,000株、資本金が265百万円、資本準備金が265百万円増加しております。

これらの結果、資本金が2,050百万円、資本準備金が2,050百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金は24,301百万円、資本準備金は9,542百万円となっております。

(5) 重要な後発事象

当社は、本日開催の取締役会において、当社連結子会社のクリーンメタル株式会社と非連結子会社である株式会社八千代ステンレスセンターとが、平成24年4月1日を効力発生日とする合併契約書を締結することを承認する決議をし、本日付で両社は合併契約書を締結いたしました。

(1) 合併の目的

昨今のステンレス鋼板市場を巡る厳しい事業環境を踏まえ、両社が合併し、本社統合とともに工場設備の再編統合を行うことによって、グループ全体として効率的な事業運営を目指すこととしました。具体的には、合併後、現株式会社八千代ステンレスセンターの本社工場に新会社の本社及び東京支店の機能を集約するとともに、集約化にあたっては、現株式会社八千代ステンレスセンターの受託加工事業については、設備の休廃止、グループ内での設備移設等を含めた合理化を検討してまいります。

(2) 合併の要旨

①合併日程（予定）

平成24年2月6日	合併契約承認取締役会 合併契約書締結
平成24年2月21日	合併契約承認株主総会
平成24年4月1日	合併効力発生日

②合併方式

クリーンメタル株式会社を存続会社とする吸収合併方式により行います。

③合併比率

会社名	クリーンメタル株式会社 (存続会社)	株式会社八千代ステンレスセンター (消滅会社)
合併比率	1.0	1.2

(注) 1. 株式の割当比率

株式会社八千代ステンレスセンターの普通株式1株に対して、クリーンメタル株式会社の普通株式1.2株を割当交付いたします。

2. 合併比率の算定根拠

クリーンメタル株式会社と株式会社八千代ステンレスセンターは、第三者機関に株価算定を依頼し、依頼を受けた第三者機関は、時価純資産額法による分析を実施し、株価を算定いたしました。その算定結果を参考に、存続会社と消滅会社との間において協議した結果、上記のとおり合意いたしました。

3. 合併により発行する新株式数

クリーンメタル株式会社 普通株式 7,200株

④合併交付金

合併交付金の支払いは行いません。

⑤合併により減少する資本金等

該当事項はありません。

⑥合併会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

両社とも新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

(3) 合併当事会社の概要

商号	クリーンメタル株式会社 (存続会社)	株式会社八千代ステンレスセンター (消滅会社)
主な事業内容	ステンレス鋼特殊鋼及び加工品の販売並びに加工	ステンレス鋼板、鋼帯の受託加工
資本金	200百万円	300百万円
総資産	2,234百万円 (平成23年2月28日現在)	718百万円 (平成23年3月31日現在)
純資産	259百万円 (平成23年2月28日現在)	665百万円 (平成23年3月31日現在)

(4) 合併後の状況

商号	クリーンメタル株式会社
主な事業内容	ステンレス鋼特殊鋼及び加工品の販売並びに加工
資本金	200百万円